

病害虫防除技術情報第9号

平成22年8月30日

三重県病害虫防除所

ハスモンヨトウの防除適期は、 9月第1半旬から第2半旬と予想されます

1. 対象作物：ダイズ・野菜類（イチゴ・アブラナ科野菜等）

2. 対象病害虫名：ハスモンヨトウ

3. 発生時期

フェロモントラップによると、現在の発生量は平年並～やや多い状況です。

ハスモンヨトウ自動カウントトラップ（菰野町大強原・津市新家町）では、8月26日から29日にかけて、誘殺数のピークが観測されました。

津アメダス気温データを元に、次世代の若齢幼虫の発生ピークを予測したところ、防除適期は9月第1半旬から第2半旬と予想されました。

4. 防除対策

1) 圃場を見回り、白変葉の早期発見に努めてください。

2) 防除適期は若齢幼虫期です。摘葉や捕殺、薬剤防除は若齢幼虫が分散する前に行ってください。

3) 薬剤防除するときは葉裏にかかるよう、丁寧に散布してください。老齢幼虫に対しては防除効果が劣ります。

4) 野菜では、育苗中の苗床や定植直後に発生すると被害が大きいため、こまめに見回り、発生初期の防除に努めてください。

5) 施設では、ハウスパイプや換気口周辺などの資材にも産卵するので、注意してください。

6) 薬剤防除を行う際は、周辺作物の栽培状況に留意し、周辺圃場へのドリフト防止に努めましょう。